

2023年度会員の皆さまからの質問・意見と理事会からの回答

2023年6月24日（文責：A SEED JAPAN理事会）

番号	質問・意見	理事会からの回答
1	<p>今年度も報告と計画のまとめ、お疲れ様でした。残念ながら今年も書面評決にさせていただきますが、2点コメントいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補足資料_3ヵ年方針とその進捗についての資料で、全体の現状と方向がよくわかりました。まとめられた方、大変ありがとうございました。 ・エコ貯金プロジェクトの独立は、驚きましたが良い変化だと受け止めています。過去、長期プロジェクトの終了時には何らかのイベントや場を設けて区切りをつけていたと記憶しています。エコ貯金あるいはASJ事務局・理事会として予定されていますか？ぜひ意向だけでも会員に共有いただけると良いかと思えます。 	<p>いつも応援いただきありがとうございます。</p> <p>また、コメント・ご質問もありがとうございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料について、お役に立てたのであれば嬉しく存じます。その他にもご不明点等あればぜひお知らせください。 ・2つ目のコメント・ご質問についてご回答させていただきます。まず前提として、2020年3月に開催した第251回理事会の議事録にて報告しております通り、「エコ貯金プロジェクト」は2020年度に既に終了しております。今回の会員総会資料では、その後2021年5月より活動していた「エコ貯金ラボ」の独立をあらためて報告させていただいたこととなります。については、「エコ貯金ラボ」の代表的な活動であったWebサイト（「Eco Life Guide」https://ecolifeguide.jp/）など、独立後も継続されている活動もあることから、特段「締めくくり」を意識したイベント開催等は検討しておりません。また本件に限らず、各種プロジェクト終了時のイベント開催等については、団体の過去も含めてそれぞれ状況や体制に応じて臨機応変に検討してきたという認識であり、イベント開催等が必須とは考えておりません。ただし、まさに今回もこのようなコメントを頂戴したことなどを踏まえて、理事会・事務局としても「エコ貯金プロジェクト」の歴史・存在感を再認識し、後に続くプロジェクトでもその価値を活用できればと考えております。もちろん機会があればイベント開催等も視野に入れたいと思います。改めてコメントありがとうございました。
2	<p>頑張ってください!いつも応援しています!</p>	<p>いつも応援いただきありがとうございます!</p> <p>もしもご都合が良い時があれば、ぜひ日々のミーティングや理事会、各種イベント等もお気軽にご参加お待ちしております。</p>
3	<p>いろいろ考えると、そろそろA SEED JAPANは活動を閉じてもいいのかもしれない。自然消滅するよりは、きちんと関わって下さる人がいるうちに、活動の記録なども作成して店じまいしたほうがいいのではないかと考えています。</p>	<p>ご意見いただきありがとうございます。現状では、団体の解散をするという議論は行なっておりません。今年度は助成金の獲得もでき、現在活動に注力して取り組んでいる次第です。ぜひ機会があれば、ご参加ください。改めてご懸念の趣旨については、お聞きできたらと思っております。引き続きよろしく願いいたします。</p>
4	<p>補足資料などとても分かりやすかったです。なかなか重く受け止めざるを得ない現状でした。いまASJを支えている仲間たちをリスペクトします。私は選挙に落ちて無職、4年後の再挑戦に向けて準備中です。4年後のASJはどうなっているのか。がんばりたいと思いました。</p>	<p>いつも応援をいただき、ありがとうございます。現在3ヵ年計画の2年目ということになりますが、持続的可能な運営体制を確立していくために理事・スタッフ一同努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>